



2012年5月16日

BMW Motorrad 単気筒エンジンのサクセスストーリーを 継承するニューBMW G 650 GS を発表

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、エンデューロ系モーターサイクルを代表するモデルである BMW Motorrad GS シリーズに、単気筒エンジンを搭載した「ニューBMW G 650 GS(ジー・ロップィャクゴジュウ・ジーエス)」をラインナップに追加し、全国の BMW Motorrad 正規ディーラーで 2012 年 6 月 15 日より販売を開始すると発表した。

今回発表のニューBMW G 650 GS は、先代までの BMW F 650 GS のパワーユニットとして長年に渡り好評を博していた、排気量 652cc の単気筒エンジンを搭載する BMW Motorrad の新たなエントリーモデルである。この BMW Motorrad が誇る革新的な単気筒エンジンは、最高出力 35kW(48ps)/6500rpm、最大トルク 60Nm/5000rpm を発揮する優れた動力性能を実現すると同時に、31.2km/l(90km/h 定速走行時)の圧倒的な低燃費を達成している。また、ニューBMW G 650 GS のシャーシおよびサスペンションには、既にその高いパフォーマンスが実証済みのブリッジチューブフレーム、テレスコピックフォーク、ダブルスイングアームを採用し、軽快なハンドリングとオフロードでの優れた走破性を提供する。デザインにおいては、一目で BMW GS シリーズだと認識できる典型的なエンデューロデザインを踏襲しつつ、単気筒エンジンを搭載する GS シリーズのニューモデルに相応しく、スリムで、軽快かつスポーティなスタイリングに仕上げられている。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
ニューBMW G 650 GS	652 cc 水冷 4 ストローク単気筒エンジン DOHC	5速	¥899,000

上記メーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。

高い動力性能と低燃費を両立する単気筒エンジン

ニューBMW G 650 GS に搭載される排気量 652cc の水冷式単気筒 DOHC エンジンは、最高出力 35kW(48ps)/6500rpm、最大トルク 60Nm/5000rpm を発揮する高い動力性能を実現し、BMW Motorrad が誇る単気筒エンジンのサクセスストーリーを引き継ぐ革新的なパワーユニットである。また、効率的かつクリーンな燃焼を可能にする電子制御式インジェクションシステム、ツインスパークイグニションシステム、優れた排出ガスレベルを実現するクローズドループ触媒コンバーターを採用し、高い効率性と環境性能を実現し、31.2km/l(90km/h 定速走行時)の圧倒的な低燃費を達成している。ニューBMW G 650 GS は、この革新的な単気筒エンジンと 5 速トランスミッションの組み合わせにより、市街地走行でのアスファルトの

路面でも、砂利道でも、あらゆる地形において最高レベルのライディングの歓びを提供する。

優れた走行性能を実現する強靱なシャーシおよびサスペンションシステム

ニューBMW G 650 GS は、軽量でねじり剛性の高いブリッジチューブフレームおよびボルト留めリヤフレーム、サスペンションには、フロントにテレスコピックフォーク、リヤにダブルスイングアームを採用し、軽快なハンドリングとオフロードでの優れた走破性を提供する。また、フロント 170 mm、リヤ 165 mm のスプリングトラベルにより、低いシート高にもかかわらず、優れた走行快適性とオフロード走行における高い走行性能を実現している。ブレーキシステムは、フロントおよびリヤに優れた制動力を誇るシングルディスクブレーキを採用し、さらに、日本仕様車においては ON/OFF スイッチ付き ABS を標準装備とし、高い安全性を実現している。

GS シリーズのアイデンティティを持つ典型的なエンデューロデザインとカラー・コンセプト

全く新しくデザインされたニューBMW G 650 GS のボディは、単気筒エンジンを搭載する GS シリーズのニューモデルに相応しく、スリムで、軽快かつスポーティなスタイリングに仕上げられている。一方で、BMW 伝統の非対称式の 2 灯式ヘッドライト、フロントのホイールカバー、明確なボディライン、そして、高いオフロード性を強調するブラックのボディパーツにより、ニューBMW G 650 GS は、一目で BMW GS シリーズだと認識が可能である。さらに、全てブラックで統一されたエンジンカバー、エキゾーストカバー、ボディフレーム、スイングアーム、スライドチューブが、極めてスポーティなスタイリングを演出すると同時に、オーラホワイト、オレンジレッドのボディカラー、および、ツートンカラーのシートとの美しいコントラストを実現している。

ニューBMW G 650 GS の主な特徴

- 高い信頼性、高トルク特性、低燃費を兼ね揃えた排気量 652cc の単気筒エンジンを搭載。
- 最高出力 35 kW (48ps)/ 6500 rpm、最大トルク 60 Nm / 5,000 rpm を発生。
- 軽量でねじり剛性の高いブリッジフレームおよびボルト留めリヤフレームを採用。
- フロントにテレスコピックフォーク、リヤにダブルスイングアーム式サスペンションを採用し、軽快なハンドリングとオフロードでの優れた走破性を実現（スプリングトラベルは、フロントが 170 mm、リヤが 165 mm）。
- 新しいデザインのアルミキャストホイールを採用（フロント: 2.50-19”、リヤ: 3.50-17”）。ワイドなリヤ・ホイールの採用により優れた走行安定性を実現。
- 優れた制動力を誇るシングルディスクブレーキおよび ON/OFF スイッチ付き ABS を採用し、高い安全性を提供。
- ウインドシールド、ツートンカラーのシートなど全く新しくデザインされたボディ。
- フューエルタンク(14 リッター)は、理想的な重心を実現し、高い運動性能とハンドリン

グ性に寄与。また、ライダーが楽に両足を地面に接地できるように、タンクをスリムに設計。

- シート高は 3 つの仕様から選択可能。標準仕様の 780 mm に加え、770 mm のローダウン仕様(工場オプション)、820 mm のハイシート(アクセサリ、シートカラーはブラックのみ)がオプションで選択可能。
- 非対称式の 2 灯式ヘッドライトがダイナミックなフロント・ビューを演出
- スポーティなコックピットを演出するインスツルメントパネル(アナログ表等式示のスピードメーターおよびデジタル表示のタコメーターを備えた LCD ディスプレイを採用)。
- スポーティなスモークグレーのレンズを採用したサイドターンインジケータ。
- 人間工学に基づき設計されたハンドルバー。
- センタースタンド、グリップヒーター、ABS を日本仕様では標準装備とし、高い安全性と快適性を実現。
- 高いクオリティを誇る豊富なアクセサリにより、様々なカスタマイズが可能。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW Motorrad に関するお問い合わせ: 9:00-18:00 土日祝日休み

BMW Motorrad インターネットウェブサイト: <http://www.bmw-motorrad.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)